

七次・白井木戸地区における土地活用に関するマーケットサウンディングに関する 対話結果の公表について

令和 6 年 1 2 月 2 日
白井市未来創造戦略室

1. マーケットサウンディング実施の経緯

七次・白井木戸地区は、市上位計画において「IC 周辺検討地区（緑住）」に位置付け、多様な産業の受け皿づくりを進め、地域の振興に寄与する施設の立地を誘導することとしているほか、「公益的施設誘導地区」として民間活力によるにぎわいと交流が形成される施設の立地の誘導を図るべき地域としています。

また、国道 464 号北千葉道路と県道 189 号千葉ニュータウン北環状線の結節点であることや北総線白井駅から約 800 メートルの距離に位置していることなどから、白井市の中心都市拠点としての役割も期待される地域です。

今回のマーケットサウンディングは、このような地区の立地優位性を鑑み、産直市場や商業施設、レクリエーション施設など、人が集まりにぎわいを創出する場を地区の将来像として想定し、民間事業者の対話を通じて、この将来像に対する市場性の確認を行いつつ、本地区の活用に関する柔軟な発想に基づく幅広い提案や助言等を求めることで、今後予定している事業者募集に向けたアイデアの収集や公募条件について整理することを目的に実施しました。

2. サウンディングの対象地

千葉県白井市根 4 6 0 - 9 番地 外 1 3 6 筆

3. サウンディングの実施スケジュール

令和 6 年 8 月 2 日（金）	サウンディング実施要領の公表
令和 6 年 1 0 月 1 0 日（木）～ 1 1 月 6 日（水）	サウンディング（対話）の実施
令和 6 年 1 2 月 2 日（月）	サウンディング結果概要の公表

※都合により、当初の予定より遅延となっています。

4. サウンディングの参加者及び結果概要

6 者 詳細は別紙のとおり

5. サウンディング結果を踏まえた今後の予定

いただいた提案内容を受け、「七次・白井木戸地区まちづくり協議会」と協議を行い、今後の方向性について検討します。